

建設部

(旧みどり政策担当)

実施計画事業

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	5	項	1	目	4	説明資料	17	項目番号	2(1)
事務事業名	鳥獣保護管理対策事業								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

(1) 事務事業の概要

実施分類	部分委託	財源構成	国・県	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務						
根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(第9条ほか)						
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	自然環境の保全・活用と循環型社会の推進					
	小柱	①身近な自然環境の保全、創出、活用					
目標	野生鳥獣及び特定外来生物による生活被害や農作物被害、人身被害、生態系被害の防止						
目標達成に必要なこと	継続的かつ効果的な防除の実施や捕獲許可等の手続きの適正な実施						
具体的な事業内容	(1)鳥獣保護管理法に基づく捕獲許可及び飼養登録事務手続きの執行 (2)神奈川県イノシシ管理計画に基づくイノシシ捕獲の実施 (3)特定外来生物法に基づくアライグマやクリハラリス等の防除の実施						

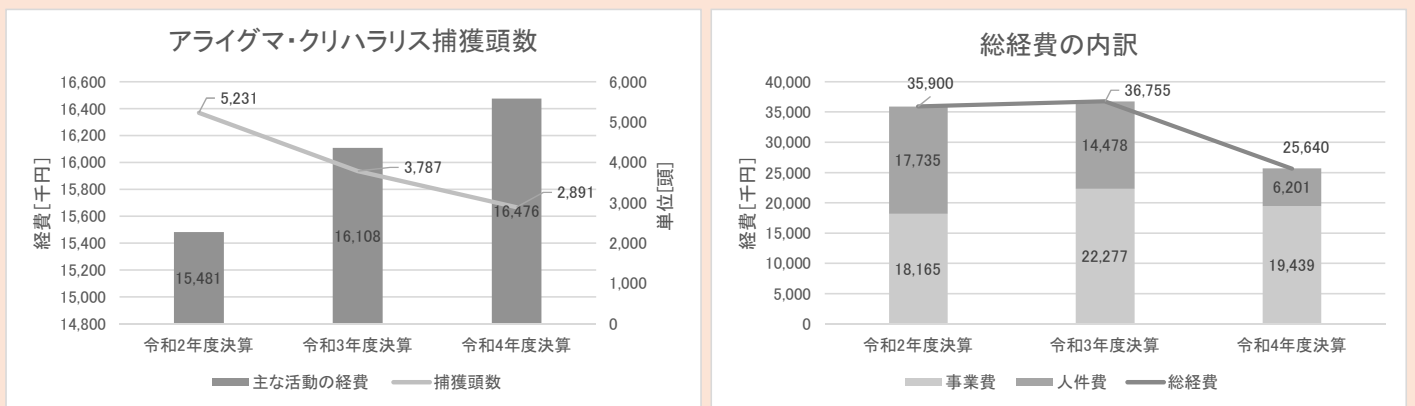
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 特定外来生物防除業務(アライグマ/クリハラリス)	捕獲頭数	5,231	3,787	2,891	頭
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
② イノシシ捕獲業務(※ ボランティア等の捕獲は除く)	捕獲頭数	13	15	11	頭
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	18,165	22,277	19,439	21,231	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	15,481	16,108	16,476	16,415	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	2,684	6,169	2,963	4,816	千円
b 人件費	17,735	14,478	6,201	6,082	千円
正規職員	2.0	1.0			人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	1.0	1.0	1.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	931	969	1,017	1,023	千円
総経費(a + b)	35,900	36,755	25,640	27,313	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特定外来生物防除業務については、特に変更なし。 イノシシ捕獲委託業務について、新たに「市町村共同事業助成金」を用いて実施をした。	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	委託費の減額により、特定外来生物等防除業務(計画防除)の実施時期が1ヶ月短くなった。 (5月15日～7月31日、10月1日～3月31日)
年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	人件費については、令和2年度以前は正規職員2名の配置を行っていたが、令和3年度より正規職員1名、再任用職員1名へ変更となったため、人件費が減少した。 事業費については、イノシシ捕獲業務委託において令和3年度に西地域でのイノシシ出没による委託料(市町村共同事業助成金)が必要になったため、増額になっている。令和4年度はイノシシ捕獲業務委託の入札額が当初の予定より安価であった他、西地域での出没がなかったことで減額となった。 業務委託料は年々増加しているが、特定財源である「市町村事業推進交付金」や「市町村共同事業助成金」を活用し、事業を執行している。		
今後の事業の方向性	鳥獣保護法に基づき、県から権限移譲を受けた鳥獣(37種)について、捕獲許可申請書の受付や審査、許可証の交付。返納手続きなどの必要な事務手続きを執行するとともに、有効期間に応じて飼養登録(更新)の申請受付、登録票の交付などの必要な手続きを滞りなく執行する。特定外来生物については、確実な個体数減少と根絶を目指し、被害防除及び計画防除により捕獲圧を緩めることなく継続的かつ計画的な防除に取り組む。		

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	23	項目番号	3(1)
事務事業名	市街化区域樹林地保全支援事業								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	市単	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	横須賀市みどりの基本計画
	中柱	自然環境の保全・活用と循環型社会の推進					
	小柱	①身近な自然環境の保全、創出、活用					
目標	本市のみどりを市民の貴重な財産として保全していくため、保全契約者に対し樹林地保全支援金を交付することで樹林地の減少を防ぐ。						
目標達成に必要なこと	保全支援金を交付するための、保全契約者や保全契約地等の調査。						
具体的な事業内容	市街化区域内における樹林地の保全支援制度要綱に基づく保全契約者に対し保全支援金を交付する。 ・契約期間は5年間 ・保全支援金(円) = (固定資産税 + 都市計画税) × 3 + 契約面積(m ²) × 2						

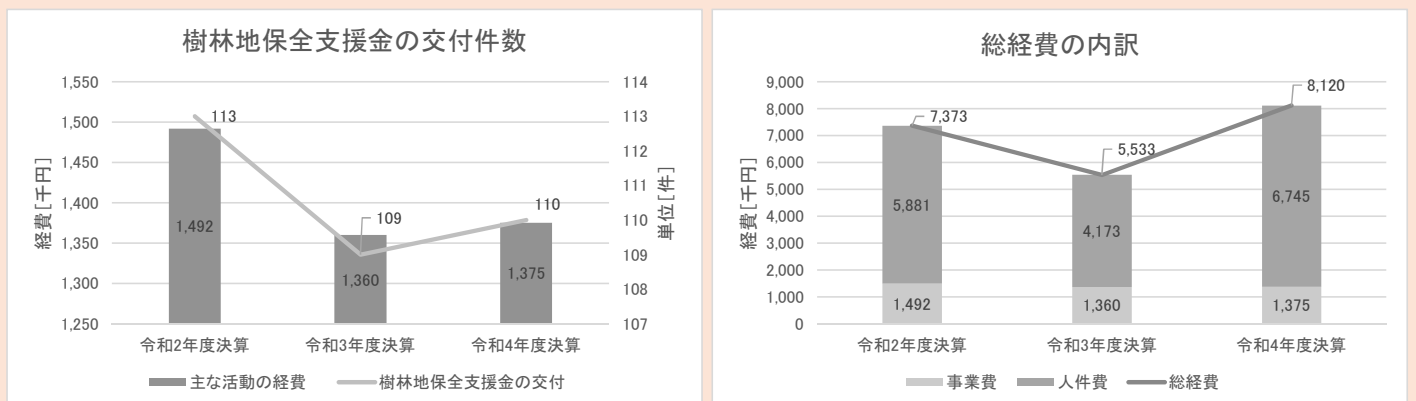
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 樹林地保全支援金	樹林地保全支援金の交付	113	109	110	件
その他の活動実績	活動(指標)名				単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	1,492	1,360	1,375	1,527	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	1,492	1,360	1,375	1,527	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	5,881	4,173	6,745	6,651	千円
正規職員	0.7	0.5	0.8	0.8	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費(a + b)	7,373	5,533	8,120	8,178	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	交付要件を満たしていない契約者には、保全支援金を交付しないため、年度により事業費の増減がある。		
今後の事業の方向性	現在の制度では、草刈り程度の支援金の支給となっており、樹林地の維持管理費用の補助までできていない状況である。よって、樹林地の適切な維持管理を行い、健全な樹林地を保全するためには、維持管理費用の補助制度等の検討が必要である。		

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	23	項目番号	3(2)
事務事業名	都市緑地保全事業								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務						
根拠法令	都市緑地法、首都圏近郊緑地保全法						
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	自然環境の保全・活用と循環型社会の推進					
	小柱	①身近な自然環境の保全、創出、活用					
目標	本事業に基づく買入れは、市の義務となっているため、近郊緑地特別保全地区内の民有地が、すべて公有地になることが最終目標である。						
目標達成に必要なこと	財源の確保を確実にし、計画的に実施していく。						
具体的な事業内容	特に良好な緑地を保全するため、近郊緑地特別保全地区が武山と衣笠・大楠山の2地区に約244ha指定されており、当該地区内での土地の形質の変更や木竹の伐採は原則認められないため、土地利用行為に係る許認可等事務(不許可処分)による法的救済措置として、土地の買入れを行っている。						

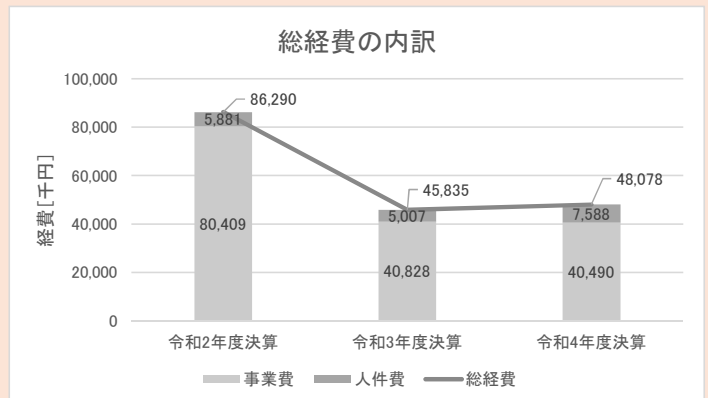
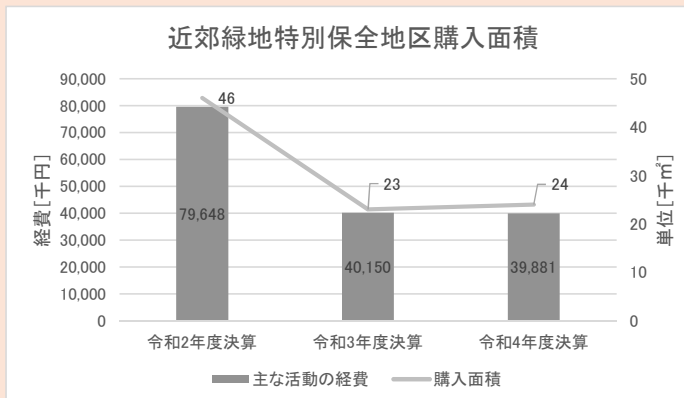
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 土地の買入れ	購入面積	46	23	24	千㎡
その他の活動実績	活動(指標)名				単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	80,409	40,828	40,490	66,072	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	79,648	40,150	39,881	65,000	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	761	678	609	1,072	千円
b 人件費	5,881	5,007	7,588	7,483	千円
正規職員	0.7	0.6	0.9	0.9	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費(a + b)	86,290	45,835	48,078	73,555	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	予算額を減じた。	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし。
----------------------------------	----------	----------------------------------	-------

年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	多数の買入れ申し出があることから、早急な対応が必要であるが、市の財政状況を考慮し計画的に進める必要がある。
-------------------------------------	---

今後の事業の方向性	本事業における土地の買入れは都市緑地法に基づくものであり、市の義務となっているため維持継続せざるを得ない。
-----------	---

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	23	項目番号	3(4)
事務事業名	みどりの基本計画推進事業								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

(1) 事務事業の概要

実施分類	その他	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	横須賀すみどりの基本計画
	中柱	自然環境の保全・活用と循環型社会の推進					
	小柱	①身近な自然環境の保全、創出、活用					
目標	「みどりの基本計画」に位置付けられた施策を推進し、みどりの保全及び創出を図る。 また、「みどりの基本条例」に規定した制度等を創設し、市民が「みどり」にふれあえるよう、身近なみどりを増やすこと。など						
目標達成に必要なこと	「みどり」に関する施策効果の検証および進行管理を行いながら、「横須賀すみどりの基本計画中間見直し」及び「みどりの基本条例」に位置づけられた施策を推進し、「みどりの保全及び創出を図ること。						
具体的な事業内容	1 自然環境や社会情勢などの変化に対応した「みどりの基本計画」の改定 2 「環境審議会みどり政策推進部会」「環境総合政策会議」「環境総合政策会議みどりの基本推進部会」の運営 3 適宜、関係各課と連携等し、「みどりの基本計画中間見直し」の推進施策の展開						

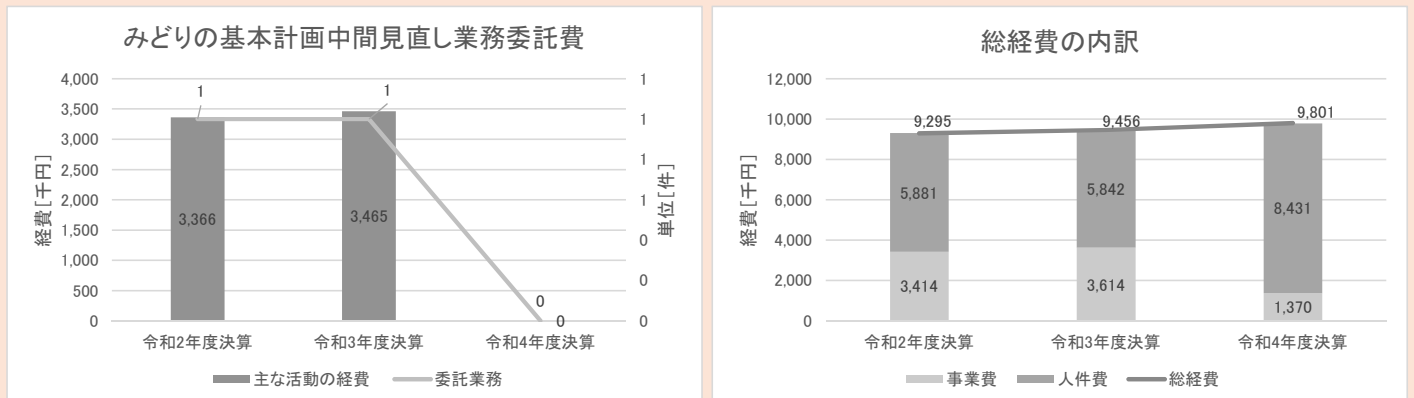
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① みどりの基本計画中間見直し業務委託	委託業務	1	1	0	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
② みどりの花パトシリレー	環境教育	0	0	1	件
③ 「みどりの愛護」のつどい記念植栽等業務	委託業務	0	0	1	件

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	3,414	3,614	1,370	1,467	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	3,366	3,465	0	0	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	48	149	1,370	1,467	千円
b 人件費	5,881	5,842	8,431	8,314	千円
正規職員	0.7	0.7	1.0	1.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費(a + b)	9,295	9,456	9,801	9,781	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	・「みどりの愛護」のつどい記念植栽等業務の施行 ・みどりの花パトシリレーの実施
年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	計画の本改定を10年毎に、中間見直しを中間年(5年)に施行するため、一定額の経費が必要となる。		
今後の事業の方向性	みどりの基本計画の全面改定について、総合計画と整合を取りながら、改定時期を見直していく。 本計画は法定計画であり、公園緑地事業を国の交付金事業とするためにも計画は必要である。		

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	24	項目番号	3(7)
事務事業名	里山的環境保全・活用事業								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

(1) 事務事業の概要

実施分類	部分委託	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	横須賀市みどりの基本計画
	中柱	自然環境の保全・活用と循環型社会の推進					
	小柱	①身近な自然環境の保全、創出、活用					
目標	荒廃した里山的環境を再生し、市民が身近な自然にふれあえる環境を創出する。						
目標達成に必要なこと	市民・団体・企業・行政が役割分担しながら里山的環境を保全・活用していく体制をつくる。						
具体的な事業内容	(1)里山的環境の場の整備(長坂地区における保全・活用等) (2)保全・活用活動の充実と拡大(活動体制の充実、担い手育成、活動手法の検討)						

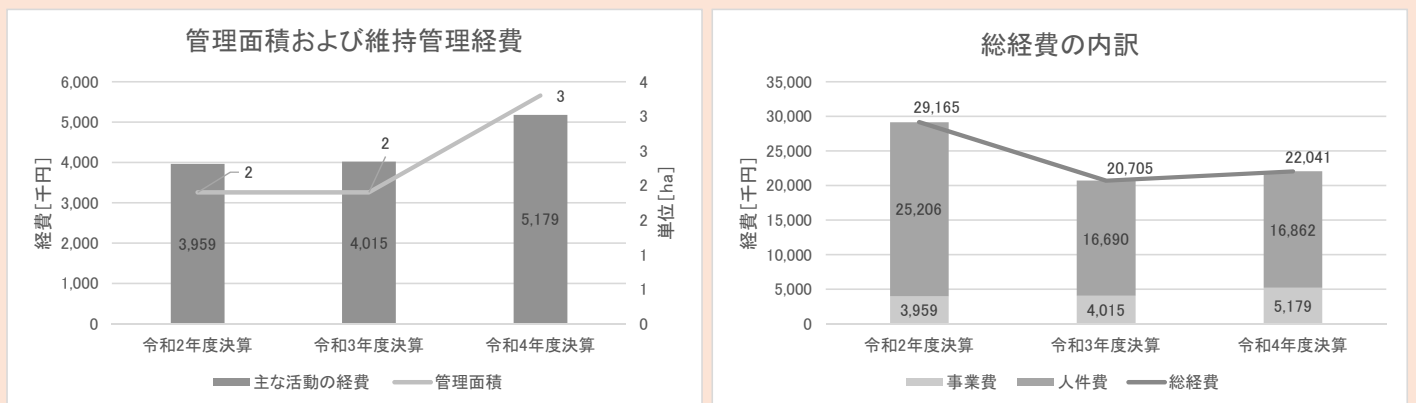
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 里山再生作業・維持管理	管理面積	2	2	3	ha
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	3,959	4,015	5,179	7,144	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	3,959	4,015	5,179	7,144	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	25,206	16,690	16,862	16,628	千円
正規職員	3.0	2.0	2.0	2.0	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	29,165	20,705	22,041	23,772	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	令和2年度にコロナの影響で中止・縮小したイベントや保全活動を、対策を講じた上で実施した。	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	トイレの建築工事に向けた設計委託を実施した。
年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	・長坂緑地の都市公園化を受けたゾーニングの見直し等により、本事業に関する管理面積が増となっている。 ・経費では長坂緑地における施設整備の一環として実施するトイレの建築工事に向けた経費が増となっている。		
今後の事業の方向性	・公募した活動団体および新たに組織した長坂緑地里山活動連絡会との民官連携により、里山活動を拡大する。 ・長坂緑地における施設整備や管理運用のルール作りを進めるとともに、将来的に自立した管理運営の担い手づくりを行う。		

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	25	項目番号	3(8)
事務事業名	身近な自然の保全とふれあい推進事業								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

(1) 事務事業の概要

実施分類	部分委託	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	横須賀市みどりの基本計画
	中柱	自然環境の保全・活用と循環型社会の推進					
	小柱	①身近な自然環境の保全、創出、活用					
目標	身近な自然環境の保全・活用に対する意識向上を図り、市民が将来にわたり身近な自然とふれあえる場と機会を提供する。						
目標達成に必要なこと	<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀の自然環境の魅力や大切さを知ってもらう機会をつくる ・活動団体を支援し、関係機関との連携を図りながら活動の輪を広げていく ・基礎的調査の継続的实施 						
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> (1)学区の自然体験事業 (2)自然観察会の開催 (3)自然環境調査の実施 (4)生物多様性の取り組み、自然環境の保全・活用に関する情報収集及び検討 						

(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
①学区の自然体験事業	参加児童数	1,024	1,087	2,638	人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②自然観察会の開催	参加者数(延べ人数)	36	40	20	人
③自然環境調査の実施	調査場所×回数	2	0	4	箇所

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	361	463	780	1,236	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	270	270	534	544	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	91	193	246	692	千円
b 人件費	12,603	12,518	12,647	12,471	千円
正規職員	1.5	1.5	1.5	1.5	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費(a + b)	12,964	12,981	13,427	13,707	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特に変更点なし。R2、R3年度ともに受け入れ学校数5校。コロナ禍で実施できない時期はあったが、可能な範囲で実施した。	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	R4年度は受け入れ学校数を2倍の10校に増やした。これに伴い、参加児童数も約2倍となった。また、コロナによる制限が緩和されたため、一年を通して実施できた。
年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	<ul style="list-style-type: none"> ・変更点に記載のとおり、学区の自然体験事業は受け入れ学校数、参加児童数ともに2倍に増加した。令和4年度の自然観察会は、雨天により延期して実施したこととコロナ感染症により、参加者数が令和2、3年度と比べて少なかった。申し込みは増加傾向にある。 ・令和4年度に、学区の自然体験事業の受け入れ学校数が2倍になり、委託料が増加した。また、令和4年度から4年計画で、異なる環境における自然環境調査を開始し、調査協力者の謝礼等が増加した。総経費の増加はこれらによるものである。 		
今後の事業の方向性	令和5年度～7年度は、学区の自然環境事業の受け入れ学校数を12校に増やす。また、自然環境調査も調査箇所や調査対象(鳥類など)を増やして実施する予定である。		

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	31.32	項目番号	2(1)
事務事業名	公園施設管理事業								所管部課名	建設部 公園管理課		

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	歴史や文化・スポーツを生かしたにぎわいの再興				分野別計画	
	中柱	ルートミュージアムのさらなる強化					
	小柱	③公園のさらなる利活用					
目標	公園を安全で快適に利用できるように、管理公園(指定管理者へ委託する28公園等及び公園水泳プール施設を除く)の維持管理を行う。また、三笠公園は、新たな魅力の創造に向け、リニューアルを検討する。						
目標達成に必要なこと	<ul style="list-style-type: none"> 公園の適切な維持管理 地元、公園利用者及び指定管理者の合意形成、関係機関との連携、補助金の取得 						
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設の維持管理 三笠公園再整備による地域活性化のための基盤整備検討調査業務委託(基本計画策定等) 						

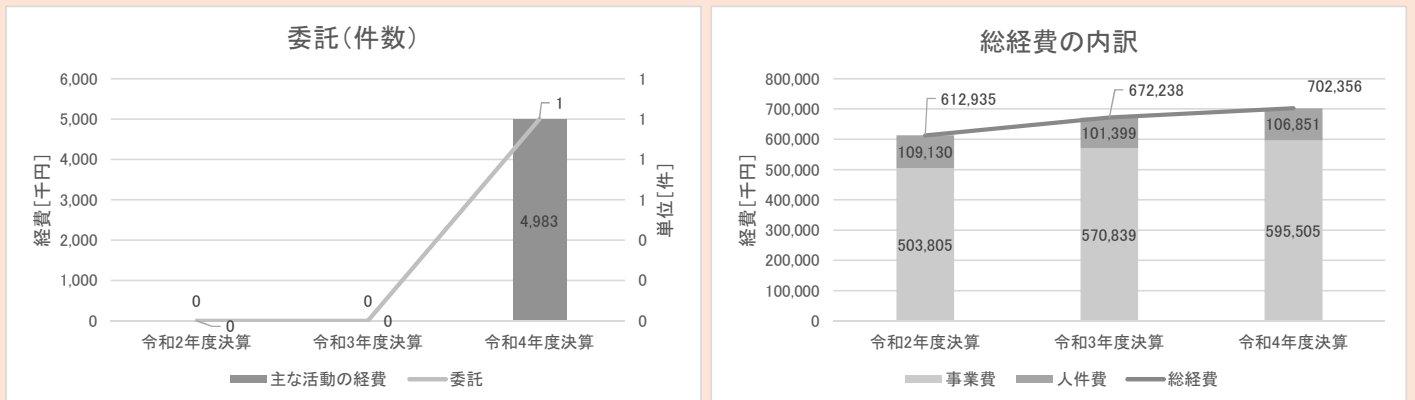
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 三笠公園再整備による地域活性化のための基盤整備検討調査業務委託	委託	0	0	1	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	503,805	570,839	595,505	608,958	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	0	0	4,983	5,000	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	503,805	570,839	590,522	603,958	千円
b 人件費	109,130	101,399	106,851	106,059	千円
正規職員	10.0	9.0	9.0	9.0	人
再任用職員(短時間を含む)	1.0	1.0	2.0	2.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	20,008	21,130	20,604	21,115	千円
総経費(a + b)	612,935	672,238	702,356	715,017	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	<ul style="list-style-type: none"> 三笠公園は、新たな魅力の創造に向けたリニューアルを検討するため、令和4年度に民間事業者との連携も視野に調査を行った。 公園施設の維持管理のための経費を要する。 		
今後の事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 三笠公園再整備における基本計画の策定に向けた検討を進める。 公園施設の適切な維持管理を継続していく。 		

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	33	項目番号	(2)①②③
--------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	--------

事務事業名	猿島公園管理事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	----------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	歴史や文化・スポーツを生かしたにぎわいの再興				分野別計画	
	中柱	ルートミュージアムのさらなる強化					
	小柱	①ティボディエ邸と周辺の仕掛けづくり					
目標	近年の来園者の増加に伴い、既存トイレの浄化処理能力が不足していることから、新たにトイレを新築し、利用者に快適なサービスを提供するものである。						
目標達成に必要なこと	猿島公園のトイレ新築及び継続的な施設の改修						
具体的な事業内容	既存トイレの負荷低減と不具合を生じている島内施設の再整備を行う。						

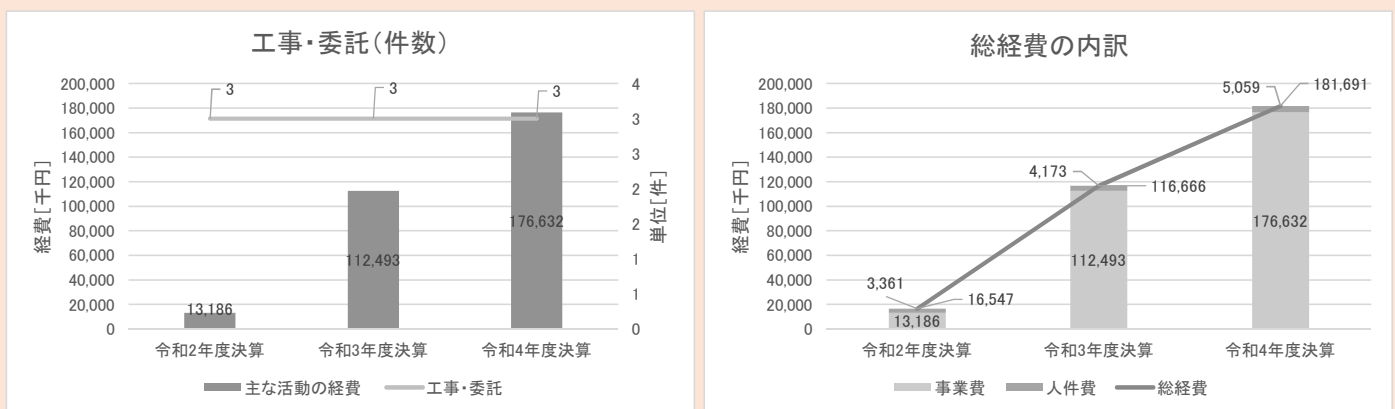
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 施設整備	工事・委託	3	3	3	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	13,186	112,493	176,632	210,318	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	13,186	112,493	176,632	210,318	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	3,361	4,173	5,059	4,988	千円
正規職員	0.4	0.5	0.6	0.6	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	16,547	116,666	181,691	215,306	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	令和3年度より2か年でトイレの新築工事に着手	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
----------------------------------	------------------------	----------------------------------	------

年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	令和2年度 管理棟階段補修工事、トイレ新築工事実施設計業務、地質調査業務、猿島砲台跡遺構確認調査支援業務委託 令和3年度 トイレ新築改修工事、猿島栈橋海底底質調査業務、猿島栈橋係留負荷軽減業務 令和4年度 トイレ新築改修工事、トイレ新築改修工事管理業務委託、猿島栈橋係留負荷軽減業務
-------------------------------------	---

今後の事業の方向性	猿島公園の来園者数はこの数年で約1.5倍になり、利用者増に合わせた利便性を維持出来ない状態を迎えており、また、自然災害発生に伴う崩落などにより公開を一時的に中止している箇所も複数ある。市内外から来園者を継続的に呼び込むためにも、安全で快適な環境の提供が必須であり、本市有数の観光資源に見合った改修を行う。
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	39	項目番号	1
--------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	長井海の手公園隣接地活用事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	----------------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	部分委託	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和4年度 (サンセット)
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	公園の整備・活用					
	小柱	②公園のリニューアル					
目標	「西地区(長井地区)」の「活性化」 「長井海の手公園(ソレイユの丘)」の「魅力」と「集客力」の向上 「ソレイユの丘」のブランド力強化(価値の付加)						
目標達成に必要なこと	地元及び公園利用者、指定管理者との合意形成						
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 隣接する国有地3.3haを取得し、当該都市公園の機能拡充を図るもの 拡充にあたり、民間事業者の「資本力」「経営企画力」「技術的能力」を最大限活用することを目的にP-PFIを活用し、公募により公園の設計・整備運営維持管理を行う事業者の選定を行う 						

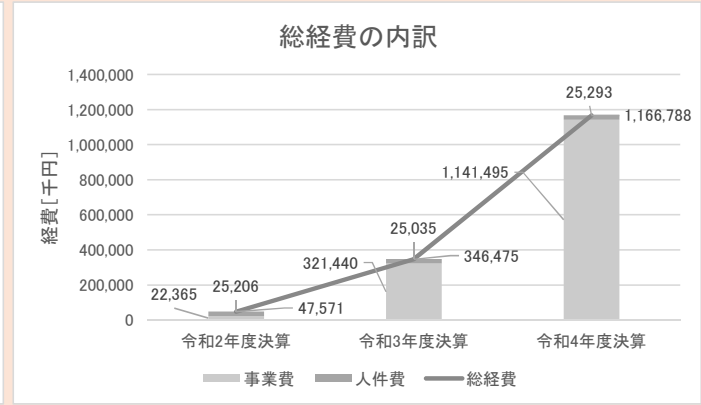
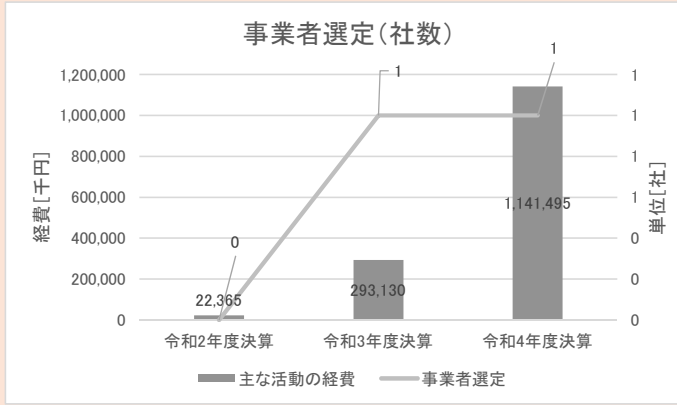
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 設計・建設費	事業者選定	0	1	1	社
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
② 事業者公募選定結果	—	1	0	0	
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	22,365	321,440	1,141,495	1,183,705	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	22,365	293,130	1,141,495	1,183,705	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	0	28,310	0	0	千円
b 人件費	25,206	25,035	25,293	24,942	千円
正規職員	3.0	3.0	3.0	3.0	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	47,571	346,475	1,166,788	1,208,647	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	令和2年度に公募選定した事業者が、令和3年度から2か年で公園の設計・整備を行う。	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
----------------------------------	--	----------------------------------	------

年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	令和2年度 事業者公募・選定 令和3年度 DB対象施設工事、特定公園施設購入 令和4年度 DB対象施設工事、特定公園施設購入
-------------------------------------	--

今後の事業の方向性	
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	41	項目番号	2
--------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	はまゆう公園施設改修事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	--------------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和4年度 (サンセット)
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	公園の整備・活用					
	小柱	②公園のリニューアル					
目標	利用者のニーズに対応し利便性を高めるとともに、利用率の向上を図る。						
目標達成に必要なこと	地元及び公園利用者、指定管理者との合意形成、助成金の活用						
具体的な事業内容	はまゆう公園グラウンドの人工芝化						

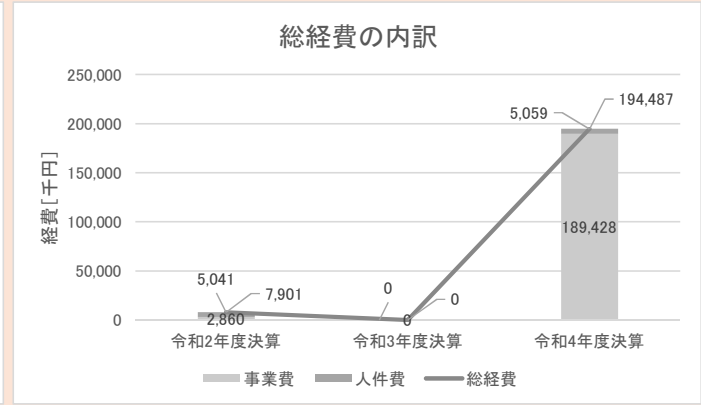
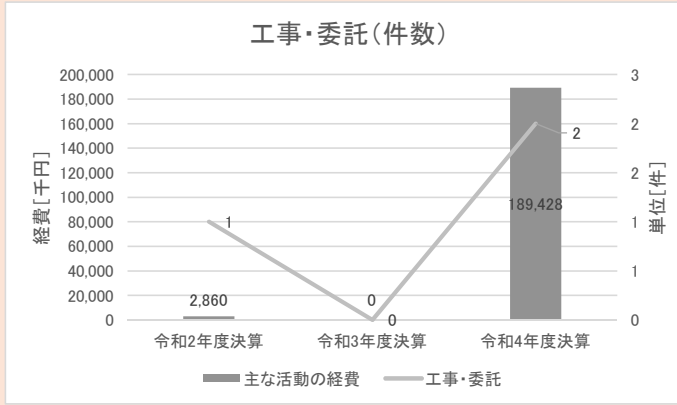
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 施設整備	工事・委託	1	0	2	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	2,860	0	189,428	196,734	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	2,860	0	189,428	196,734	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	5,041	0	5,059	4,988	千円
正規職員	0.6	0.0	0.6	0.6	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	7,901	0	194,487	201,722	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
----------------------------------	------	----------------------------------	------

年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	R2 施設改修実施設計業務 R4 施設改修工事
-------------------------------------	----------------------------

今後の事業の方向性	
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	41	項目番号	2
--------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	久里浜1丁目公園グラウンドほか整備事業(継続事業)	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	---------------------------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和5年度 (サンセット)
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	公園の整備・活用					
	小柱	①新たな公園の整備					
目標	スポーツを核としたまちづくりを推進し、市外からの集客の促進、地域の活性化を図る。						
目標達成に必要なこと	市民がプロスポーツと触れ合う機会を充実させる。誇りや愛着を持てる環境を充実させる。						
具体的な事業内容	久里浜1丁目公園Ⅰ期工事(管理用建物ほか建築、管理用建物ほか電気、管理用建物ほか機械設備、グラウンドほか整備) 久里浜1丁目公園Ⅱ期工事(グラウンドほか整備) 委託(工事監理委託・測量)						

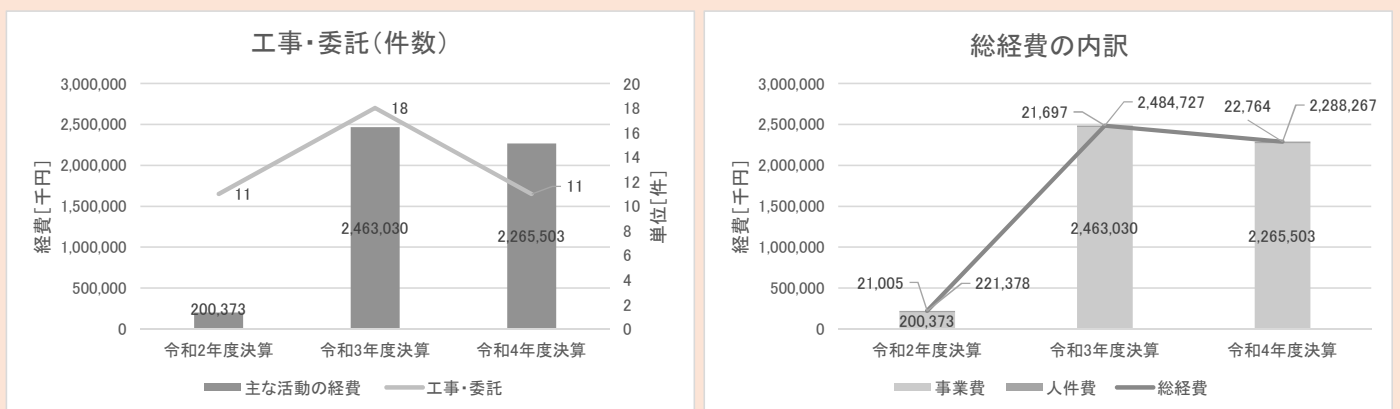
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 公園整備	工事・委託	11	18	11	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	200,373	2,463,030	2,265,503	2,373,494	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	200,373	2,463,030	2,265,503	2,373,494	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	21,005	21,697	22,764	22,448	千円
正規職員	2.5	2.6	2.7	2.7	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	221,378	2,484,727	2,288,267	2,395,942	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	令和2年度に工事を実施し、令和4年度に1期工事が完了。		
今後の事業の方向性	令和5年5月にはⅡ期工事が完了し、その後はフットサルコートや会議室の一般利用、レストランの営業を開始するなど、引き続き地域振興の拠点としての活用施策についてF・マリノスとともに進めていく。		

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	43	項目番号	3
--------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	公園リニューアル事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	------------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	公園の整備・活用					
	小柱	③公園の計画的な維持管理					
目標	既設公園及び緑地の諸施設のリニューアルを行い、利用者に快適な公園を提供する						
目標達成に必要なこと	地元調整、補助金の取得						
具体的な事業内容	馬堀3丁目公園ほか2公園時計設置工事、貝山緑地トイレ建替工事、山手中央公園ほか1公園遊具設置工事、みかん台公園ほか1公園遊具設置工事、太田和1丁目第2公園遊具設置工事、池上3丁目公園ほか1公園遊具設置工事、立石公園ほか1公園ベンチ設置工事						

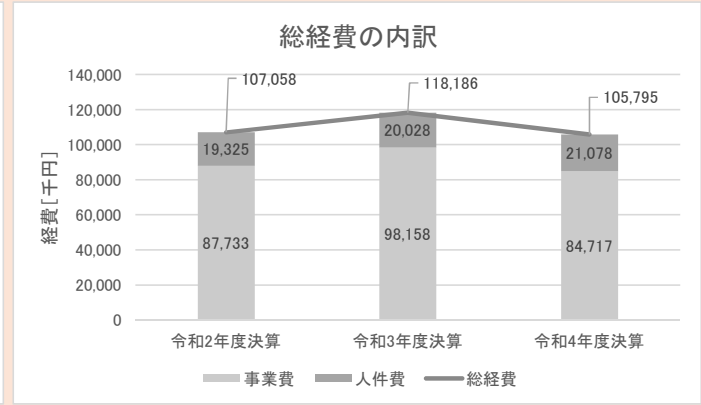
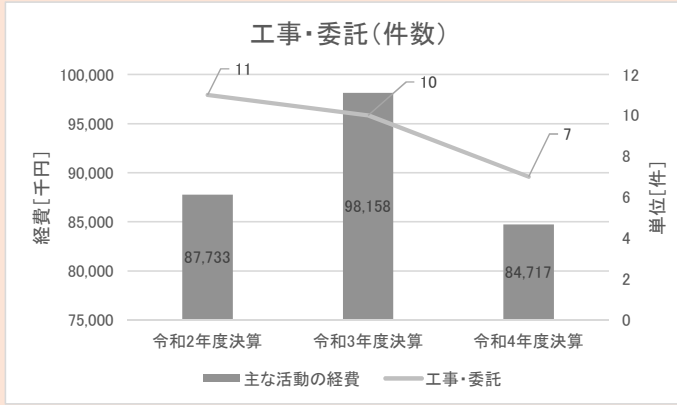
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 施設整備	工事・委託	11	10	7	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	87,733	98,158	84,717	87,778	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	87,733	98,158	84,717	87,778	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	19,325	20,028	21,078	20,785	千円
正規職員	2.3	2.4	2.5	2.5	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	107,058	118,186	105,795	108,563	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
----------------------------------	------	----------------------------------	------

年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	令和3年度の貝山緑地トイレ建替え実施設計業務に引き続き、令和4年度では、トイレ建替え工事を実施した。
-------------------------------------	--

今後の事業の方向性	誰もが安全で安心して利用できる公園施設を目指し、公園のバリアフリー化、老朽化した遊具の改修、公園施設の充実を実施することにより、横須賀市のイメージアップをはかるとともに、現代の多様化する利用者のニーズに対応した魅力的で安心で安全な施設を提供し、市民サービスの向上を図る。
-----------	---

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	45	項目番号	3
--------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	公園施設長寿命化計画策定事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	----------------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和4年度 (サンセット)
分類	法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務						
根拠法令	公園施設長寿命化計画策定指針						
実施計画	大柱	未来につながる環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	公園の整備・活用					
	小柱	③公園の計画的な維持管理					
目標	長寿命化計画の策定により、集客公園の魅力向上に資する、効果的な施設リニューアルが推進され、交流人口の拡大が期待できる。また、社会資本整備総合交付金を活用した施設改修工事が推進される。						
目標達成に必要なこと	現状調査を実施し、施設の健全度を把握した上で、公園施設長寿命化計画を策定する。						
具体的な事業内容	予備調査・健全度調査(有資格者による劣化判定)・長寿命化計画策定(長寿命化対策の検討、ライフサイクルコストの算出)						

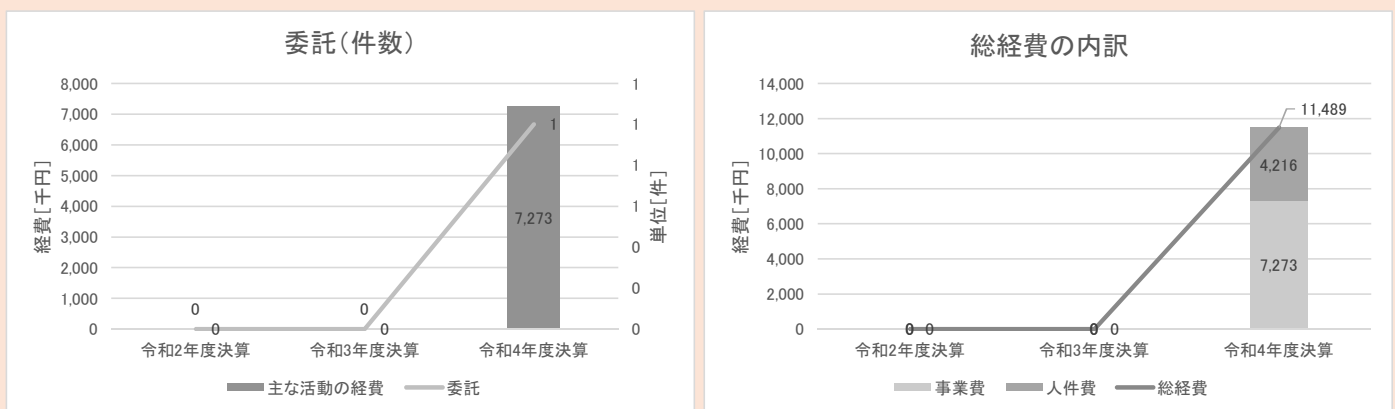
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 計画改定業務委託	委託	0	0	1	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	0	0	7,273	9,282	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	0	0	7,273	9,282	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	0	0	4,216	4,157	千円
正規職員	0.0	0.0	0.5	0.5	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	0	0	11,489	13,439	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	R4 公園施設長寿命化計画改定		
今後の事業の方向性			

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	45	項目番号	3
--------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	大規模集客公園施設改修事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	---------------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	公園の整備・活用					
	小柱	③公園の計画的な維持管理					
目標	既設公園及び緑地の諸施設のリニューアルを行い、利用者に快適な公園を提供する						
目標達成に必要なこと	地元及び公園利用者、指定管理者との合意形成、助成金の活用						
具体的な事業内容	4大拠点を中心とした公園の施設改修を行う。						

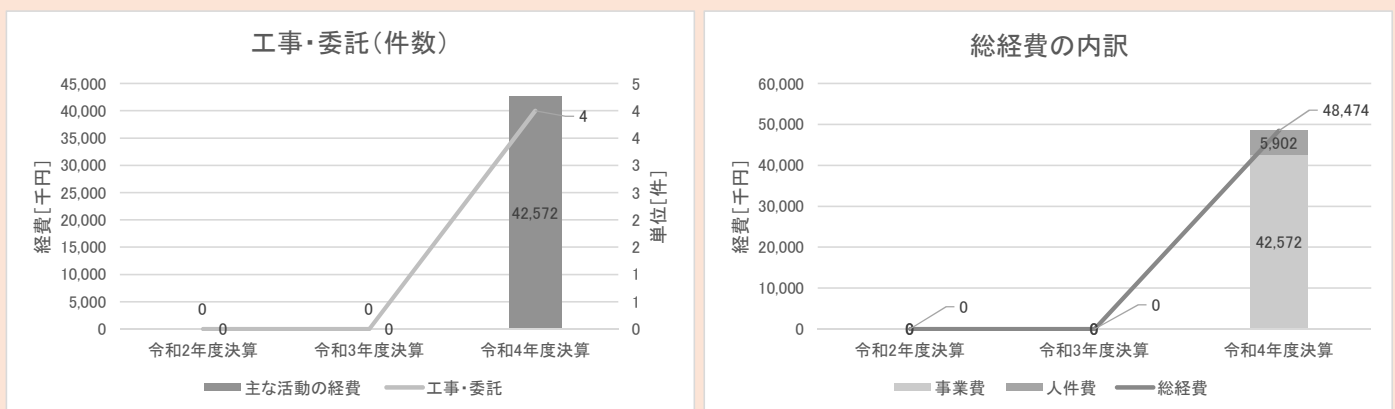
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 工事・委託	工事・委託	0	0	4	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	0	0	42,572	45,772	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	0	0	42,572	45,772	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	0	0	5,902	5,820	千円
正規職員	0.0	0.0	0.7	0.7	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	0	0	48,474	51,592	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
----------------------------------	------	----------------------------------	------

年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	R4 長井海の手公園 ポンプ改修工事、インクルーシブ遊具設置工事、休憩施設改修工事
-------------------------------------	---

今後の事業の方向性	長井海の手公園や追浜公園の公園施設の老朽化に伴い各所に不具合が生じている。施設を安定的に利用して頂くため、継続的な改修を行う。
-----------	---

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	45	項目番号	3
--------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	地域拠点公園施設改修事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	--------------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	公園の整備・活用					
	小柱	③公園の計画的な維持管理					
目標	既設公園及び緑地の諸施設のリニューアルを行い、利用者に快適な公園を提供する						
目標達成に必要なこと	地元及び公園利用者、指定管理者との合意形成、助成金の活用						
具体的な事業内容	拠点となる公園、サテライト公園を中心とした公園の施設改修を行う。						

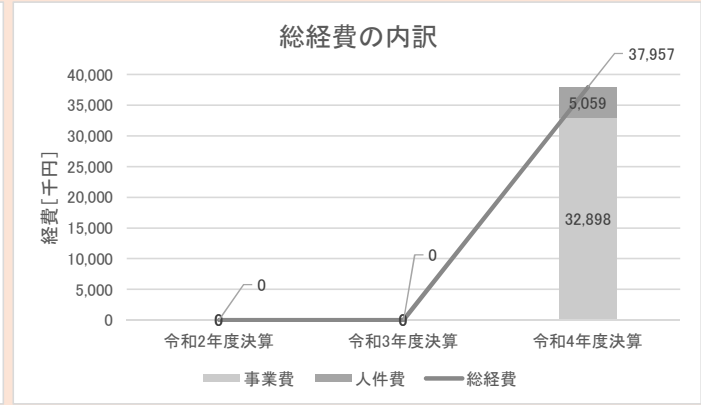
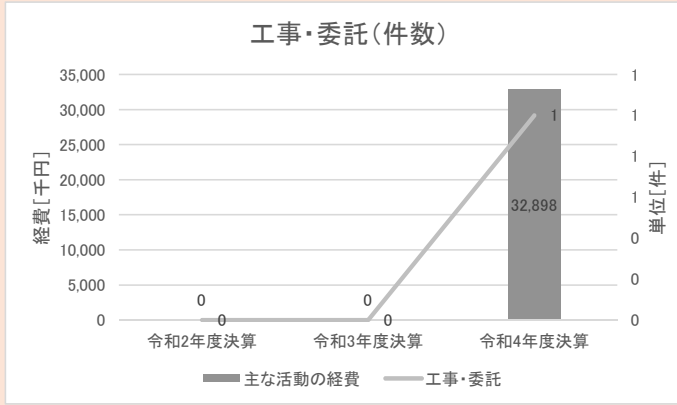
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 工事・委託	工事・委託	0	0	1	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	0	0	32,898	35,000	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	0	0	32,898	35,000	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	0	0	5,059	4,988	千円
正規職員	0.0	0.0	0.6	0.6	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	0	0	37,957	39,988	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
----------------------------------	------	----------------------------------	------

年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	R4 不入斗公園陸上競技場観覧席改修工事
-------------------------------------	----------------------

今後の事業の方向性	不入斗公園や佐原2丁目公園の公園施設の老朽化に伴い各所に不具合が生じている。施設を安定的に利用して頂くため、継続的な改修を行う。また、長坂緑地では市民が身近な自然にふれあえる環境を創出するため、施設整備を行う。
-----------	---

令和5年度 事務事業等の総点検

実施計画事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	45	項目番号	3
--------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	大矢部弾庫跡地活用検討事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	---------------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和7年度 (サンセット)
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
実施計画	大柱	未来につなぐ環境の保全・創出				分野別計画	
	中柱	公園の整備・活用					
	小柱	①新たな公園の整備					
目標	大矢部弾庫跡地は横須賀市域のほぼ中心部に位置し、区域内には三浦メダカが生息する貯水池や歴史的にも貴重な深谷やぐら群があり、自然・歴史的資産と一体となった公園の整備を行う。						
目標達成に必要なこと	地元との合意形成、関係機関との連携、補助金の取得						
具体的な事業内容	官民連携可能性調査業務委託(基本計画策定等)						

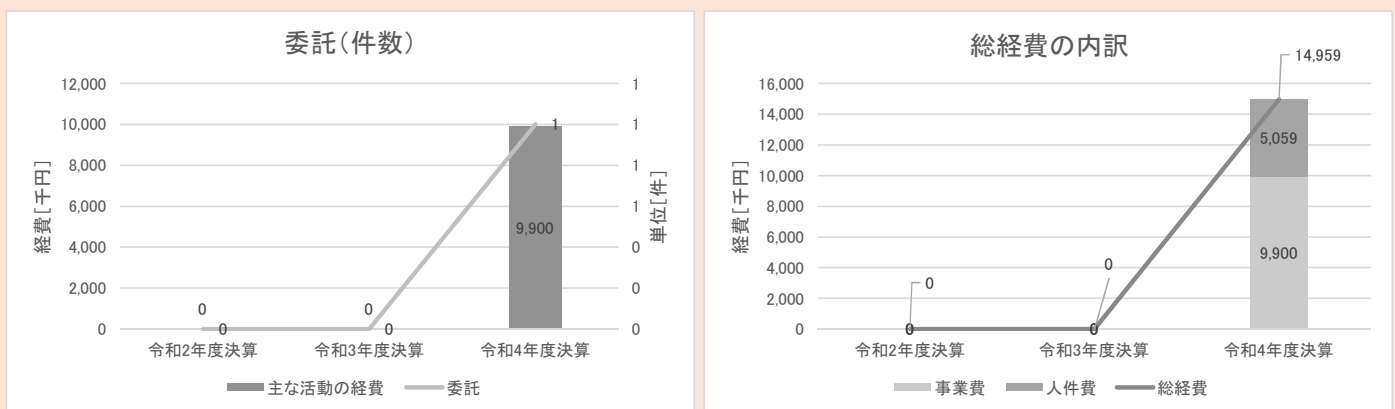
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
① 委託	委託	0	0	1	件
その他の活動実績	活動(指標)名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
②					
③					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	0	0	9,900	10,000	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	0	0	9,900	10,000	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)					千円
b 人件費	0	0	5,059	4,988	千円
正規職員	0.0	0.0	0.6	0.6	人
再任用職員(短時間を含む)					人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)					千円
総経費(a + b)	0	0	14,959	14,988	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	特になし	主な活動に係る変更点(※上記(2)①) R3年度⇒R4年度	特になし
年度ごとの推移の分析(【主な活動実績】と【総経費の内訳】の増減理由等)	R4 跡地活用検討業務委託		
今後の事業の方向性	公園としての活用方針を決定し、国有地の譲与に向けた国との調整も順調に進んでいることから、当面は維持継続していく。		